

科 目	探究国語	単 位	2 単位	対 象	2 学年 普通科
使用教科書	新文学国語（三省堂） 論理国語（大修館書店）	教科担当者	石川 順子・金城 睦・榊原 愛・本村 洋子		
副教材	○新国語便覧（第一学習社）○イラストとネットワーキングで覚える現代文単語（いいずな書店）○進研 WINSTEP 現代文2（ランズ）				
目 標	【知識及び技能】概念等に関する語彙力を着実に高めることで、近代以降の様々な文章を的確に理解する。 【思考力・判断力・表現力等】ものの見方や感じ方、考え方を深めて、文章表現やプレゼンテーション等で適切に表現する国語力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深める。また進んで読書することや意見文を書くことによって、他者理解の精神や、言葉を通して社会に関わろうとする態度を養う。				
1. 学習内容					
①文学的文章：小説等の散文作品の読解及び鑑賞 『虹の雌雄』『山月記』『こころ』『たけくらべ』『バースデイ・ガール』					
②文学的文章：詩等の韻文に関する作品の読解及び鑑賞 『二十億光年の孤独』『未知へ』『夕焼け』『正岡子規 もうひとつの顔』					
③論理的文章の読解 『世界を広げる批評の言葉』『ミロのヴィーナス』『人工知能の可能性と罠』『方言コスプレ現象』『社会的実在としての言語・法・貨幣』					
④表現上の特色及び語句等の意味用法の理解（語彙力の向上）					
⑤要約文・感想文・意見文等の作成をとおした思考力及び表現力に関する活動の充実					
2. 学習のポイント					
①ジャンルに関わらず文章を読むことが基本である。日常から読書量を増やすことで、語彙力や漢字に関する知識を増やす。					
②論理的な文章の場合、主語述語の関係、修飾語被修飾語の関係、指示語の内容等に注意する。					
③文学的文章の場合は、場面、時、登場人物の心理に注意して読解する。さらに心情表現等内容の表現に注意して読解する。					
④意見文や感想文作成について、文章の書き方を確認するとともに、深い思考力や的確な表現力が身につくようにする。					
3. 評価の方法					
次の（１）～（５）を、「知識及び技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の３観点から、総合的に判断して評価する。					
（１）定期考査、実力テスト、その他の週テスト					
（２）授業の内容を理解しているか、積極的に授業に取り組んでいるか。					
（３）授業のノートやプリントがきちんと整理されているか。					
（４）提出物が期限内にきちんと提出されているか。					
（５）勤怠状況や、日々の授業態度はどうか。					